

沖縄県豚コレラ発生農場の疫学関連農場で 疑似患畜が新たに確認されました！！

令和2(2020)年1月11日、CSF 発生農場(国内53例目:沖縄県うるま市)の疫学関連農場においてCSFの疑似患畜が確認されました。

【沖縄での発生状況(令和2年1月11日現在)】

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

所在地: 沖縄県沖縄市
飼養状況: 332頭

	発生日	関連農場
52例目	1/8	1農場(1/8)
53例目	1/8	2農場(1/11)
54例目	1/10	—

計 3事例 6農場

2 経緯

1月9日: 国内53例目の疫学関連農場として、家畜防疫員が立入検査を実施。

1月11日: 家畜保健衛生所の精密検査により、CSFの疑似患畜であることを確認。

3 対応

当該農場及び当該農場と堆肥舎及び堆肥運搬車を共同利用している農場(1,565頭飼養)の飼養豚全頭に対し、直ちに殺処分等の防疫措置が実施されます。

◇野生イノシシの検査(岐阜県での初発月(H30.9月)から現在までの検査状況)

(令和2(2020)年1月4日時点)

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
岐阜県	1,119	2,853
愛知県	109	1,456
三重県	33	1,265
福井県	44	373
長野県	147	547
富山県	31	204

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
石川県	13	225
滋賀県	84	395
埼玉県	47	554
群馬県	14	616
静岡県	36	770
山梨県	3	71

上記12県以外1,229頭検査し、全頭陰性であることを確認

※栃木県(1月9日時点)では捕獲イノシシ304頭及び死亡イノシシ32頭検査し、全頭陰性を確認

豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。
(特に以下の事項を重点的に実施してください。)

- ・野生動物の侵入防止対策の徹底
- ・飼養豚の異状の有無の確認
- ・異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・農場出入口での消毒の徹底 等
- ・循環型飼料を給与する場合は、必ず適切に加熱処理されたものを給与

野生イノシシ対策として、防護柵や消毒ゲートを積極的に設置しましょう

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所	宇都宮市平出工業団地6-8
TEL:028(689)1200	FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)
県南家畜保健衛生所	栃木市惣社町1439-20
TEL:0282(27)3611	FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)
県北家畜保健衛生所	那須塩原市緑2-12-14
TEL:0287(36)0314	FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)